

教会創立103周年

週報

2026年5月17日 5394週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ
「見よ、兄弟たちが共に座っている。

なんとという恵み、なんとという喜び。」

(詩編133編1節)

巻頭言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本③

フロマーツカ『人間の途上にある福音』(新教出版社、2014年)

フロマーツカは、二十世紀に東ヨーロッパのチエコで活躍した神学者です。かつては「ロムドカ」とも呼ばれていました。ヒトラーのナチス・ドイツ国家に抵抗し、戦後はチエコの社会主義社会でキリスト者としての証しを行い続けました。より民主的な社会主義を目指す「プラハの春」運動でも主導的な役割を果たしました。この本は、チエコ語のため翻訳が難しい彼の書物で邦訳されたものの中でも貴重なものです。キリスト信仰の概要について、まとまって述べられているからです。

フロマーツカは、キリスト信仰の始まりを、神による呼びかけ「召命」に求めます。「信仰は、人間が特定の使命に呼びかける声を聞いたときに初めて本質的に生じるのである。」なぜなら、この神は「人間に呼びかける神」であり、まさに「人間への途上にある神」だからです。「神の言葉は人間と共にあると聖書は宣べ伝える。つまり、常に人間のあとを追う神は、人間と共にいるということである。――神の言葉は単に人間のあとを追うだけでなく、実際に人間のところに降り立つ。――神の言葉が人間の場に降りるといことは、人間になる、そう、肉体になるということなのである。」それが、あのイエス・キリストだったのです。

イエス・キリストにおいて、人間のあとを追いついに肉体となった神の道は、徹底していません。「神は、人間が己の能力を駆使して自らを高める道や場所では人間と出会わない。――神は貧窮と孤独の底、罪、死、墓場にある人間を追い求めて下ってくる。」「神は、罪深く死すべき人間との連帯を表明する。しかし表明するだけではない。貧しさにあえぐ無力な人間と自分を同一視し、人間の後を追う。

――すなわち神は、無力な赤子から墓場での呪われた死に至るまで人間の道において人間と共にいる。受肉した神の言葉であるイエスは、人間を教化せず、脅さず、道徳化せず、裁かず、嘆かない、むしろ人間が溺れ、破滅し、死ぬところに赴き、人間を救う。」「このキリストとの出会いが、フロマーツカの生涯をも決定づけました。最後の病床で彼は弟子に命じました。「いかなる困難があろうとも西側に亡命してはならない。私たちは祖国にとどまることにより、すなわち民衆と苦難を共有することにおいてのみ、イエス・キリストの信実を証しすることができるのである。」

日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

司会 木村正美執事
奏楽 田中由紀子姉

前 奏
招 詞 イザヤ 42 : 1 ~ 4
頌 栄 667 (聖なるかな聖なるかな)
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 38 (宣教命令)
讚 美 339 (教会の基)
聖 書 I テモテ 3 : 14 ~ 16
(新共同訳 386p 口語訳 329p)
祈 禱
子どもメッセージ 加藤英治牧師
讚 美 650 (喜びて主に仕えよ)
聖歌隊
宣 教 「信じ生きるための柱と土台」
加藤英治牧師
祈 禱
讚 美 342 (教会世にあり)
献 金 祈り : 島田利一兄
(受付当番)
頌 栄 674 (父 み子 384 聖霊の)
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎今月の聖句

「神の霊によって導かれる者は皆、
神の子なのです。」

(ローマの信徒への手紙
8 章 14 節)

本日の集会

教会学校

幼小科

10 : 30 ~ 11 : 40

中高科、青年・成人科

9 : 30 ~ 10 : 15

主日礼拝の当番

受付 : 船津丸泰 田中登美子

お花 : 庄司まり子

聖歌隊練習・会堂清掃

11 : 50 ~ 12 : 05

昼食 12 : 05 ~ 12 : 40

執事会 12 : 40 ~ 14 : 40

◎今週の集会(5月17日~5月23日)

<聖書> テモテ I 4 : 6 ~ 16

20日(水) 祈禱会 I 10 : 30

祈禱会 II 19 : 30

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

17日(日) テモテ I 3 : 8 ~ 16 坂田 友

18日(月) ペトロ I 4 : 7 ~ 11 島田利一

19日(火) ガラテヤ 3 : 28 下川礼子

20日(水) コリント I 16 : 21 ~ 24 庄司 眞

21日(木) ペトロ I 2 : 18 ~ 25 庄司まり子

22日(金) ヨハネ 14 : 16 ~ 17 世良聡子

23日(土) 使徒言行録 1 : 3 ~ 5 世良優裕